



UMEX 夢っくすニュース

かわらばん 12・1月号

多文化理解講座「ラオス」

田中 美智子



感想を寄せて頂いた田中さん（右から2番目）と学生さん



参加者と学生さんが踊っている様子



協力して頂いたラオスの学生さん

11月28日（日）に働く婦人の家（浦佐駅近く）にて毎年恒例の多文化理解講座を開催しました。今回はラオスを取り上げました。

会場には夢っくすのメンバーだけでなく、ほかの学生さんたちの家族や一般の人々もたくさん来られて賑やかでした。ラオスからの学生は今全部で11人ということですが、全員が家族も含めて参加してくれて、私たちを歓迎してくれました。

最初に“バーシースーホアン”という儀式がありました。これは、結婚式や子供が生まれたとき等々、さまざまな場面で行われるそうです。お経が唱えられる中、みんなでお祈りをします。その後、儀式に使われた“ひも”を短く切って、一人一人の手首に結んでくれました。“ポーケン”と言うそうですが、自然に切れて落ちるまで結んだままにしておくのが良いそうです。

さあお待ちかねの食事です。サラダと鶏肉を使った料理、ご飯にデザート。ラオスの料理は辛いものが多い、と聞いたことがありますが、今回は日本人向けてアレンジしてくれたのか全然辛くなく、ミントやナツツを使っている点が新しくて“応用できそう！”と、主婦層に受けっていました。ごはんはもち米でした。日本ではもち米というと、お赤飯やおもちなど、特別の時に食べるごちそうですが、ラオスは毎食もち米なんだそうです。なんかすごくぜいたく・・・

ラオスの地理や歴史についての説明の後、伝統的な踊りを私たちも参加して踊りました。日本の盆踊りみたいなものでしょうか。

最後にくじ引きがあり、Tシャツやキーホルダーなどがプレゼントされました。その際演奏してくれた伝統的な楽器が、日本の雅楽で使われる“笙”的親分みたいなやつで、何かつながりがあったのかなあ、と思いました。会場で久しぶりに会えた人も何人もいて、お互いの近況報告に花が咲き、楽しい一日でした。



みんなで儀式（バーシースーホアン）に参加している模様

英会話クラス合同パーティー

塩原 純子

10月から、週に1回の英会話クラスに参加しました。ずっと「英語を話せるようになりたい」という思いを持っていたものの、実は学生の頃から英語は大の苦手で、簡単なあいさつ程度しかできないレベルの私。「他の方とレベルが違いすぎて、迷惑をかけてしまうかな？」とドキドキしながら初回をむかえました。でも、そんな不安はすぐに吹き飛びました！私の参加したクラスを担当してくださったのはクアンさんというベトナム出身の2年生でしたが、クアンさんの授業はとても楽しく、毎回笑いの絶えないクラスでした。おかげで私は、間違いを恐れず、楽しく英語を学ぶことができました。きっと、他の皆さんも同じように感じられたのではないかと思うのです。今回英会話クラスに参加して、「英語が話せるようになりたい」という思いがもっと強くなりました。12月11日（土）には3クラス合

同のパーティーが開かれ、他のクラスの先生や会員の方ともお会いすることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。今回先生をしてくださったクアンさん、ジェイミーさん、ニックさん、本当にありがとうございました。※塩原さん（写真：右）



グリーティングカード作り



12月5日（日）に国際大学内のカフェ・ノー・プロブレムにて、"Making greeting cards"を行いました。約30名の方に参加して頂き、学生さんの家族の方も年賀状や習字に挑戦していました。年賀状やクリスマスカードをスタンプやステッカーやペン等で自由に飾って、自国の言葉で挨拶を書いている姿もあり、一人一人違うデザインのカードができました。
（高波 香苗）



12月5日（日）のキッズイベントでは国際大学内のカフェ・ノー・プロブレムにてクリスマスカードと年賀状を作りました。クリスマスは世界各国で行われている行事ですし、年賀状は日本文化に根付いていますので、色々な国の人々とこのような体験を共有できることは非常に有意義だと思います。文化交流はこれからも続けたいです。また、書道によるパフォーマンスも披露していただきました。大勢の子供たちも想像力豊かにカード作りをしていました。私は子供が大好きなのでキッズサロンには毎回参加しています。今回はサプライズとしてサンタクロースの仮想をしました。そして子供たちや参加者にプレゼントを配りました。子供たちの無邪気な笑顔に触れる度に心が洗われます。参加された皆さん、本当にありがとうございました。
（福島 寛之）



たくさんのカードができましたね！

日本語チューター交流



坂大さんが他の会員さんとの協力で日本語チューターペアのネリさん（フィリピン出身）とそのご家族に着物を着せたので、その感想をネリさんに寄せて頂きました。

A Great Experience: Kimono Wearing & Tea Ceremony in One

It is rare opportunity for those who come to Japan for a short visit to appreciate and experience one of the beauties of Japanese culture: wearing of Kimono and Tea Ceremony. My family was so lucky enough to experience these very unique Japanese culture and tradition courtesy of very energetic UMEX members during winter yet fine weather in IUJ (December 21, 2010).

I stayed in Japan for more than a year now, but this was the first time I was able to experience this great tradition. It was a dream come true to me and my family. I never thought it was that complicated wearing kimono. I learned about "Yukata" doing my Japanese culture orientation right after I arrived here in Japan, so I thought it was just the same as simple as wearing like a ready to wear clothes. But it's not!

Now I realized dressing-up in a Kimono requires many steps. One has to put on under-wear clothes, then adjust the fit to the person's body line and size by the manner in which kimono is to be worn. Tie up a sash to finish. Dressing was completed by veteran dressers. Yet the whole process required twenty minutes. Thus, dressing up for the four (4) of us requires so much time. It was too complicated to wear Kimono but on the other hand it has two good points. For one thing, good posture is maintained with the back kept straight. My husband and my kids, Angel & Ian said they actually hold their

breath for a while but the feeling was there to stand and walk with proper posture to keep the back straight which was awesome! Angel and Ian were also so happy walking with their Japanese sandals too! I was also amazed when I learned that there was a hairdresser who will fix our hair (mine and my daughter's hair).

After wearing Kimono, we all joined in the Tea Ceremony. I had once experienced the Tea Ceremony, but not so much about the proper setting and processes did by the host. My Husband Willy, was so surprised how graceful Shinoda-san and so the temae were amazing! I and my family felt for a while that we were once a Japanese and were treated as special guests. These were indeed great experiences we ever had here in Japan.

What we can say then, is grab this rare opportunity in trying dressing gorgeous Kimono and experience the great taste of Japanese Tea! We want to express our sincerest thanks to the ever helpful UMEX members, especially to Takahashi-san, Bandai-san, Shinoda-san, and Tanaka-san for making this wonderful experience possible.

Domo arigatou gozaimashita! By: Neri Aldea, 2nd Year MBA from Philippines

第73号 12・1月号



卒業生を訪ねて（ベトナム）

坂大 英子

雪に閉じ込められて、たった2カ月前でしかなかったハノイの青い空と、車とバイクの喧騒、何よりも卒業生たちの生き生きとした笑顔とおしゃべりを又思い出しています。

IUJの卒業式の時“ベトナムに来てね”との何気ない言葉から私たちの旅は始まりました。早速日時を調整してツアーを決め、メールでそれぞれの学生たちと打ち合わせをして10月30日から11月2日までの“ハノイ、ハロン湾のツアー”に参加、1日延泊して卒業生と会う手筈を整えました。

10月30日は台風の東京来襲の中、定刻に離陸、無事ハノイに到着しました。次の朝ホテルからチューターをしていたフンさんに無事着いたこと、2日の夕方ホテル

のロビーで会うことを携帯で確認しました。ツアーも無事終わって、2日の正午にヒエンさんとホテルで待ち合わせをしました。ヒエンさんはIUJで女の子を出産し、その世話を坂西さんと柳瀬さんがしていました。ところが渋滞でバスが遅れ30分以上待たせてしまいました。ホテルのロビーに入ったところに黄色のスーツのヒエンさんが待っていてくれ、坂西さん、柳瀬さん、田中さんと私と感激の対面でした。彼女は見違えるほど美人になっていて、仕事のできるキャリアウーマンという感じでした。早速昼食をとハノイで有名な魚料理のレストランに連れて行ってくれました。ベトナムでは、ランチタイムは2時間だそうで、時間は大丈夫とのことで、珍しいおいしい料理を食べながらおしゃべりが弾みました。ヒエンさんは1年前の卒業生で、当時生まれたばかりだったアンナちゃんも大きくなつて元気のことでした。



その夕方、ロビーで待っているとフンさんともう一人のフンさんが一緒にに入ってきて思わず飛びついてしまいました。二人とも元気でパワフルで素敵な笑顔でした。早速他の卒業生たちも待っているからとホテルの近くの“おいしいレストラン”というレストランに連れて行ってくれました。そこはベトナム料理のレストランで南北に長いベトナムの数々の料理が沢山出てきました。そして何と卒業生が6人も揃ったのです。ラムさん以外は女性で、ヒエンさんもアンナちゃんを連れて来てくれました。皆、浣瀬としていて笑顔がとても印象的でした。アンナちゃんもとても可愛らしく元気で、坂西さんと柳瀬さんはすっかりおばあちゃんの顔っていました。皆は口々にIUJを懐かしがり、機会があったらまた日本に行きたいと話していました。

3日は最後の日でしたが朝から二人のフンさんが私たちをハノイの旧市内に連れて行ってくれ、ショッピングを楽しみました。フンさんの値切り方の見事なこと、びっくりでした。賑やかで活気のある街を見ていると、信号が少なく横断するのがためらわれるバイクと車であふれている道路、歩道は屋台で狭く、でこぼこしていて物にぶつかりそうだけど若い人たちが多くて生き生きしている発展途上国のエネルギーを感じました。屋台には男の人たちを多く見かけました。商談をしているんだそうで、日本の夜のように飲みながら商談するのと変わらないのだと思いました。お昼にはホーチミン市から駆け付けてくれたミンさんも一緒に屋台でホーを食べました。すごく美味しかった！！ベトナムの料理はどれもおいしく口に合わないというものはありませんでした。本当に嬉しい再会の旅でした。最後に私も一緒に誘ってくださった坂西さん、柳瀬さん、田中さんに感謝です。

国際大学 日本語プログラムワークショップ 2010

高橋 和子

去る11月4日（木）国際大学において、『日本語プログラムワークショップ2010』が開催され、夢つくすの会員の方々と参加してまいりました。夢つくすの活動のひとつに日本語チューターがありますが、どのような教科書を使って教えればいいのかと迷う方も多いと思います。今回のワークショップでは、国際大学でも使われている『げんき』や『みんなの日本語』の他、沢山の日本語の教科書の特徴を比較し、どういう風に使い分けるのかを国際大学の竹内先生、倉品先生から丁寧に教えていただきました。教科書はどれも同じと想いかがちですが、実際に比較すると、それぞれの特徴がよくわかり、今後学生さんと接する際の参考になりました。また、いかに目標を持って勉強することが大切であるかという事を教えていただきました。国際大学ではYouTubeでレッスンの動画を見る事ができるそうです。ご興味のある方は是非ご覧になってください。



★★会員紹介コーナー★★

会員No. 403 瀬下 栄美さん

- ①ハワイ
- ②英語
- ③趣味はお菓子作り・スポーツなど
- ④・英語でスラスラ会話できるようになりたい。
・様々な国の文化を知って、視野を広げたい。
- ⑤夢っくすの活動のみです。
- ⑥みなさんと楽しい思い出をたくさん作りたいです♪
よろしくお願ひします。



会員No. 409 大平 友子さん

- ①パラオ
- ②韓国語、フランス語
- ③マラソン
- ④いろんな国の方と友達になること
- ⑤特ないないです。
- ⑥観光雑誌や旅行のTV番組では語られない皆さんの生活スタイルや文化を知りたいです！



ホームページもご覧ください
<http://www.umex.ne.jp/>

新会員のご紹介

No.409 大平 友子（十日町市）

★よろしくお願ひします★

★今後の予定★

●キッズイベント

今回は節分でお面作りと豆まきを行います。参加できる方はご連絡ください。

日付：2月13日（日）
時間：10:00～14:30
場所：国際大学
MSA 曙ルーム
問合せ：高波香苗
080-5693-8609

●書道教室

学生向けに書道教室を開きます。
日付：3月12日（土）
時間：10:30～12:00
場所：夢っくすサロン
問合せ：坂西由紀子
090-5585-2066

●寿司パーティー

日本語チューターに参加している会員と学生さんで一緒に寿司を作って食べます。皆さんの参加をお待ちしております。
日付：3月20日（日）
時間：11:00～13:00
場所：夢っくすサロン
問合せ：関矢秋子
090-7803-7983

皆様へ会員更新のお願い

今月より平成23年度の会員更新の受付を開始しました。会費は同封の郵便振込用紙または下記の口座にお振り込み頂くか、夢っくすサロンに直接お持ちください（サロンは毎週土曜13:00～15:00に当番の会員がおります）。

来年度以降も夢っくすにて活動して頂けますよう、宜しくお願ひ致します。

入会費振込み郵便局口座

会 費：3,000円（個人会員）
家族会員：1,500円
口座番号：00550-7-74672
口座名称：うおぬま国際交流協会

 うおぬま国際交流協会

UNUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609

新潟県南魚沼市八幡35-7
うおぬま国際交流協会（夢っくす）事務局
夢っくすサロン（国際大学第3学生寮1階）
TEL/FAX: 025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp
URL: <http://www.umex.ne.jp/>

担当者連絡先

サロン 高橋:070-5083-3123 イベント 久保田:080-6564-6833
多言語支援/外国語 坂西:090-5585-2066 日本語 関矢:090-7803-7983
広報 森山:090-6945-9402

【編集後記】

最近は雪が降り続いているが、如何お過ごしでしょうか？ 雪掘りの際には怪我などなされないよう十分気を付けてください。今回もたくさんの記事を掲載することができました。卒業生を訪ねた時の感想もありますが、皆さんも学生と旅行したことがあれば送ってください。(toshi)

